

将来がろうとの間をベルトコンベアで直結する計画で用地問題も完了し、48年頃迄に終る予定になつて居ります。

そうすると此の工場は30万トンの設備に増強されるのでありますが、将来は月産55万トンの工場にする計画があります。従つて残りの25万トン分は此の臨海工業地帯に設置される事になります。現在でも上位にランクされて居る会社であります、将来は文字どおり日本一のセメント工場に躍進することが約束されて居る様な次第であります。石油配分基地に就いても、これらを集約して、此処に造りたい予定であります。

更に今後フェリーの基地、コンテナ貨物の基地も大いに発展するものと考えられます。かかる基地の整備こそ重大な仕事と考えられます。

以上の様な膨大な基地を造成するにあたり、我々は40%の起債を認めてもらい、残りの60%を民間資金を活用して行きたい、それには三菱グループとの提携を考えて居る次第であります。

2. 空港 運輸省は函館空港については、地方空港のモデルとして整備したいという考えで、今年も約10億近い整備費を投入して居ります。来年秋にはジェット機が飛べる2,000米滑走路が完成しますが、引き続いて2,5000米に拡張する計画になつて居ります。その時はジャンボの様な巨人機の発着も可能になり、千才空港の代替空港ともなり、或いは又近距離国際空港としての性格もおびて参ります。

国内の地方空港としては整備その他最先端を行つて居る様な現状であります、もつと力を入れて、新しい函館を造る為の玄関口をより完全なものにしたいと考えて居ります。ターミナルビルは新会社が誕生し、来年秋には立派なビルが完成します。又周辺には航空公園の様なものを作る計画もたれて居ります。

3. 流通センター 本日の新聞に記事の出で居りました流通センターに就いて申し上げます長年懸案でもありました中央卸売市場或いは卸売団地というものが必要になつて来たのですが、現在函館市内には充当する土地がありません。従つて亀田町或いは上磯町と協力して、土地の選定を急いで居る現状で、現在行われている大野灌排の内に設置するという事がほぼ決定して居ります。しかし農地転用の問題があり道庁と折衝中という段階であります。それについて46年迄に土地の確保、造成が出来るならば許可しようというのが道の意向であります。我々としても是非47年には建物の建造に着手したいと考えて居る次第であります。中央卸売市場これは市が開設するものであり、従来野菜、果実を対象に考えて居つたのですが将来は魚類をあつかう市場にしなければならない状勢であります。その他に屠殺場誘致の問題等も登場して参りますが、とに角新生函館を旨ざして努力して参るつもりで居ります。皆様におかれましては御協力の程心から御願ひ申し上げます。

(紙面の都合で講演の内容、一部省略致しました事を、演者並びに会員の方々におわび致します。)

★訂正 前号でゲストが函館市企画部長になつて居りましたが、函館市商工部長 片桐 博氏の誤りですので訂正致します。

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM, E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 8月26日です。



事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 8 26

1970~1971 第 9 号

第313回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「 映 画 」

◎出席報告

45. 8. 19	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名		
45. 8. 12	会員数 46名	出席 35名	欠席 11名	メイクアップ 11名	100.00%
在函クラブ	函館R.C. (8/6) 95.00%	函館東R.C. (8/11) 97.40%	函館五R.C. (8/7) 97.50%		

第312回例会記録

◎司 会 木屋守迪会長 ◎斉 唱 それでこそロータリー

◎ピジター

函館 R. C. 阿部文男君 外13名
函館東 R. C. 渡辺熊四郎君 外9名
函館五 R. C. 菊池孝平君 外3名

◎会長報告

1. 先日遠藤会員が京都 R. C. の例会に出席の折、バナーを交換して参りました。落着いた深い図柄です。良く御覧下さい。
2. 昨年度出席率 100%の方々に記念品を差し上げます。後程出席委員長より御名前を呼ばれた方は、記念品をお持ち帰り下さい。

◎幹事報告

1. 例会終了後理事会を開催致します。恐れ入りますが、元会長さんも御出席願います。
2. 七飯 R. C. のチャーターナイト登録料 5,000 円は、クラブで半額負担に決定致しました。

◎ニコボックス

1. 山内(文)会員：御誕生日おめでとうございます。
2. 成田、山内(文)会員：何となく。

☆ 昨年度出席率100%会員名 (関本前出席委員長発表)

青柳、遠藤、福田、平野、市川、飯田、岩塚、角谷、俣野、宮崎、森(秀)、野村、下郡山、新、佐々木(俊)、佐々木(稚)、関本、高杉、大刀川、山内(一)会員以上20名

◎例会日時変更のお知らせ

釧路西 R. C. チャーターナイト挙行為、8月24日は14:00 (オリエンタルホテル) に変更。

札幌東 R. C. 8月28日の例会は17:30 (パークホテルピアガーデン) に変更。

小樽南 R. C. 8月28日の例会は18:00 (朝里広楽園) に変更。

京都の庭

遠藤会員

先日私が京都 R. C. の例会に出席した折に交換したバナーで御座います。西陣織りで仲々品が良く立派なバナーと思います。京都 R. C. の例会に出席したのは、祇園祭りを見物する為に7月13日から10日程滞在して居りました間の事で御座います。更に修学院離宮、桂離宮それから京都御所、仙洞御所参観の許可も得て居りましたので観て参りました。成程立派な庭園でありますし、桂離宮の建築等は我々素人にもおどろく様な構造でありました。しかし今度京都に参りまして、様々な物事におどろいて来たのでありますが、とりわけ東海庵(東陸和尚作)の庭の造りに驚き入りました。と申しますのは妙心寺を見学し、一抱え半もある様な樫の柱等、建築の立派さに見とれたのですが、その時の案内の御婦人が、妙心寺の塔頭である東海庵の庭を見られたらと云ってくれ、しかも此処は万博開催期間中だけ参観が可能で是非と云う次第で御座いました。

私の予定では東海庵はスケジュールの中にはありませんでしたが、桂春院えの途中でもありましたし観て行く事に致しました。はじめの予定では妙心寺を観た後は、退蔵院蔵院の庭と、桂春院の枯山水を観ようと思って居りました。

とに角期待もせずに行きました。庫裡の方から入りましたが、此処には三つの庭が

ありました。最初に拝見したのは枯山水でありまして、普通の常識的な庭であります。木があって滝の様なものがあり、石が適当に置いてあり、妙心寺の赤松がのぞかれるという造りであります。

次に廻った庭は、これが又変わった庭でありまして、広さは此の例会場ぐらいのものです。そこに細目の木が幾可学的に植えてあります。正三角形の底辺に相当する位置にチョン、チョン、チョンと植えてあり、頂点にあたる所に又チョンと植えてあるという置き方でした。更にそれを逆にした位置に植えてあるというものでした。これを見て私はびっくり致しました。こんな幾可学的な庭は、はじめて拝見したものですから。これは七・五・三の盆庭と呼ばれて居ります。石は全然用いて居らず苔があるだけです。更に本堂の前の庭に参りましたが、これ又びっくり致しました。

この庭は皆様、竜安寺の石庭から石を取り除いたものと想像していただければ、わかると思います。全く白い砂だけで、他には何もありません。この庭は「白露地の庭」と云われて居ります。これを見て直感したのでありますが、「無即存」、無いということとは存るといふ事、存るといふことは無いといふ事。唯々恐れ入って帰った様な次第であります。

◎ 1,000 Clubs in Japan (THE ROTARIAN AUGUST, 1970より)

最近 R. I. は、京都北ロータリークラブのスポンサーになる亀岡ロータリークラブを認証した事で、日本に於ける1,000番目のクラブを迎えた事になった。

日本のロータリークラブは、1920年10月22日、24名の会員で発足した。東京ロータリークラブの設立以来およそ50年になる。第2次世界大戦以来日本はロータリー諸国の中で最も急速な発展を上げた国の一つである(ロータリアン誌第1日号参照)。

先月の新クラブ登録以来、R. I. は亀岡ロータリークラブに加え、世界の数多くの地域より、71の新クラブを迎える事になった。諸君のクラブの幹事に送られた隔月名簿には下記の新クラブの会長と幹事の名前及び住所が記されている。(以下日本関係のみ掲載)

Japan: Atsumi (Tsuruoka)、Koriyama East (Koriyama)、Kusatsu (Otsu)
Nanae (Hakodate-North)、Ofunato west (Ofunato)、Onga (Yahatawest)
Sado (Niigata)、Sakai Southeast (Sakai)、Tokyo Setagaya (NishiTokyo Setagaya)、Tomioaka (Taira)、Unzen (Shimabara)、Yugawara South (Yugawara)
(柴田 訳)

◎卓 話 「新入会員として」 小笠原 孝 会員

私新入会員の小笠原孝で御座います。本日は新入会員としてのロータリークラブに対する私なりの観点などを話させていただきます。ごく最近迄私は青年会議所の会員として所属して居りました。ふり返って見ますと昭和38年から約7年間在籍した事になります。

ロータリークラブに入会するに当り、毎週一度の例会があるという事を聞き、果して出席出来るであろうかと心配したのでありますが、青年会議所時代も此の様な会もあり、そこで沢山の友人を得たというのが此の様な会のメリットでもあったと考えあわせ、敢て入会させて戴いた様なわけで御座います。

先般仕事の都合で上京したのでありますが、たまたま或る国の大使館を訪問し、しかも大使に面接致しました。大使は非常に社会的な方で、所謂世界人の要素をもった立派な人格とお見受け致しました。そして我々の応対にも何ら隔なく御付き合いいただき先日ガバナー公式訪問の折、河野ガバナーが Bridge he gaps の様々な事例を引いての教えを考え合わせて、新入会員は卒直に隔りを取り除かれた様な気持ちになったのであります。

その後城北ロータリークラブを訪問したのでありますが、此のクラブは会員40名の、我々のクラブと同じ程の規模のクラブで御座いますが、場所が良い為か、当日はメンバー出席25名、メイキャップ20名という状況でありました。周囲の方々の話の内容を聞いて

て居りますと、これがすべて海外に関する話であります。

我々の会合では、北海道内の事であり、又個々の業界の話に限られて居る様であります。此の人達の話は海外貿易或いは海外旅行の話でありまして、それを聞いて居りまして、大いに知識も広まり、又未知の人との話し合い等があったりして、かかる事から隔りを取り除く一つの歩みが生れるものと感じ、新入会員の感想とはいえ、他クラブの例会への出席も亦大切な事であろうと考えた次第で御座います。

すべからく我々も島国根性を捨てて、大いに社会的に、いろいろの人に話しかけたら、そこに隔りが取り除かれ、新しい道も亦自然に開かれるのではなからうかと感じて帰って来た様な次第で御座います。

今更申すまでもなく、1969年は黄金の年と云われましたが、70年は変革の時代といわれて居ります。我々経済人としましても、種々対処しなければならない問題も出て参ります。

例えば公害の問題、これは時代の推移による副産物ではありますが、その他我々のごく身近な事として、直接企業にかかわりある問題、殊に人との問題が提起されます。

「企業は人なり」という事が云われ、どの様に企業人を養成するかということが焦点の問題として、我々の身近をおびやかして居ります。皆様も私同様此の問題には頭をなやまされて居る事と存じます。最近私は人材開発センター、これは日経連が主催して行っているものですが、此処に参りまして10日間の特訓を受けて参りました。

現在の社会には色々の規制が多いのでありますが、人材開発センターで学び得ました事は、総ては規制以前の問題であり、実制をいかに盛り立てて行くかという事の勉強であったと感じて居ります。入所して先づ教えられた事は「べからず」の禁句は一切なし総て自主的に行動してもらいたいという事でありました。

集団の構成は個人であります。目的は又個々の努力による事は又疑いの無い所であり、私の此処での体験で非常に勉強になった2、3の事について述べ、ガバナーの云う「隔りを取り除こう」という実感とを結びつけたいと考えるものであります。先づその一は、朝・夕の食事には必ず全員集合してもらいたい。その他の時間はとも角、此の時は全員集合し、揃う迄は食事は始めないという事でした。此の様な時間を利用して情報の収集、或いは個人間の理解を深めようとする事であり、

次に宿舎の個々の部屋にはバスが付いて居りますが、なるべく此れを用いなくて、大浴場を利用せよという事でありました。人間裸で付合う時は赤裸々な本来の姿にもどるむくの人間として付合う事が出来るのだという説明でありました。

次いで第三には、機会ある毎に歌を唱いました。ロータリーの場合でもテーマソングを唱いますが、これは意識統一をはかる意味があるという説明がありました。以上の事を通じて、企業の上での問題のみでなく、これを実践する事により、人間関係がスムーズに進行し且つ又個々の能力を充分発揮させ得る素地を造り得るものだと心から感じました。そして此の事が完全に実行されるならば、我々のごく身近な所より「隔りを取り除こう」というターゲットに一步近づく事が出来るのだと強く感じて居るものであります。

お願い：皆様カットを書いて下さい。青春の思い出、それを絵にしてみませんか。日本一の会報にする為、皆様の御協力をお願い致します。珠玉のエッセイも亦良いものです。是非御投稿下さいませ

隔りを取り除こう

BRIDGE THE GAPS

1. 人と人との間の……
2. 諸国間の……
3. 人とその生活環境の……

(WILLIAM, E. WALKJR) R.I.会長

次回例会日 9月2日です。



事務所
函館市若松町15-7拓銀ビル8階
ロータリー合同事務所
☎. (0138) 23-3870

例会場 函館市若松町拓銀ビル7階
五島軒駅前支店
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1970. 9. 2

1970~1971 第10号

第314回例会



角谷隆一 会員

本日のプログラム

「公害に就いて」

函館市市会議員 東 政治郎氏

◎出席報告

45. 8. 26	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名		
45. 8. 19	会員数 45名	出席 34名	欠席 11名	メイクアップ 9名	95.56%
在函クラブ	函館R.C. (8/13) 95.00%	函館東R.C. (8/18) 96.11%	函館五R.C. (8/14) 100.00%		